



# 自分の花を咲かせよう

ふるさとを愛し、心豊かにたくましく生きる加中生

第1号

加茂谷中学校通信

R 8.4.8発行

令和8年度、加茂谷中学校は創立80周年を迎えます。

これまで、3,985名が加茂谷中学校で生活し、卒業していきました。今年度の在校生13名を加えた3,998名は、それぞれが違った個性を持ち、それぞれの道を歩んでいます。

1学年から2学年、2学年から3学年へと進級したみなさん、加茂谷中学校での生活の中で、自分をしっかり輝かせましょう。

そのためには、**やってみようと思ったことを**、できるかできないか考えるより、**とにかくはじめよう!**

今年度も加茂谷中学校は、加中生が「ふるさとを愛し、心豊かにたくましく生きる生徒」となっていくために、いろんなことに挑戦します。今までやったことのないこともドンドンやっていきます。

生徒、教職員、保護者、地域のみなさん、みんなが考え、みんながアイデアを出し合ったことを、みんなが実現させていきましょう。そこには、必ず「**希望と笑顔があふれる楽しい学校**」があるはずです。

一生懸命になって行動しているとき、人は輝いています。



一生懸命な人は  
輝いている  
その輝きは  
まわりの人にも  
伝わる

その光を  
感じた人が  
また  
一生懸命になって  
輝き

みんな  
つながっていく



# やってみよう!

今年度の始業式は「やってみよう」の歌で始まりました。歌詞の中から、いくつか紹介します。

「正しいより楽しい♪ やりたかったことやってみよう♪ 失敗も思い出♪」

「やったことないこともやってみよう♪ 苦手な相手とも話してみよう♪」

「踏み出そう♪ よじ登ろう♪ 高い山ほど絶景が待っているから♪」

「過ぎた話はほどほどに♪ 今の話をしよう♪」

「思い立った日が♪ 思いついた日が♪ そこがスタートだ♪」

「どんな人だって♪ 同じじゃないさ♪ 空気なんて読まない♪ やってみよう♪」

「やって後悔などすることないさ♪ やってみよう♪」

# 「志を立てて、もって万事の源となす」

これは、明治時代に活躍した多くの人材を育成し、現在の私たちの生活にも大きな影響を与える吉田松陰が残した言葉です。「すべての行動は、志を立てることから始まる」という意味です。

ソフトバンク社長の孫正義さんは、「夢は個人の願望であり、志は多くの人の夢を実現させていくとする気概です。夢は、こころよい願望だが、志は厳しい未来への自分自身の挑戦である。」と言っています。誰かのためにどのように行動していくのか、人の役に立つためにはどのようにすればよいか、という考え方をしていくと、それが高い志につながっていくのではないのでしょうか。志とは、自分の願望ではなく、だれかのためにどう生きるかという気持ちがあらわれています。

新しい学年になり、高い志を立て、夢を描きながらも、具体的な目標を定めて、日々の努力を積み重ねていく。こんな生き方が自分の将来を切り開いていく力になっていきます。

## 立志の誓い

加中生は、春休みに自分の将来、夢や目標について考えました。今年度の新たな挑戦として、みんなの前で「立志の誓い」を発表します。参観日に行いますので、保護者のみなさん、学校運営委員のみなさん、加中生13名の発表をぜひ聴きにきてください。

4月12日(日) 授業参観 13:00~13:50  
立志の誓い 13:50~14:20

## お花見給食

生徒会と共に考え、満開の桜の下、花びらが舞い散る中で給食をいただきました。



## 令和8年度始業式 生徒会長あいさつ

今年は、生徒数も先生の数も少ない。だからこそ、加中は一人一人が動いて行動していく。まず、あいさつを自らす。もしくは、言われた声より大きくあいさつして返す。みんなで練習しよう。(生徒会長のあいさつに合わせて、「おはようございます」「こんにちは」とくり返しました。)

本番は、今よりもあいさつできるようにしよう。今年一年、加茂谷中学校をさらによくするために、一人一人が堂々とがんばろう!(堂々とした生徒会長のあいさつでした)

正しきより業に正しきより業  
やりたかたことやってみよう 失敗も思いつ  
はじめようやってみよう  
誰でも最初は初に者なんだから  
やってみようやってみよう  
苦手な相手とも話してみよう  
知らなかったこと見たことなものをあたりに楽に  
悲しいときは笑って寂しいときは声出して  
雨はいつまでも続がるよ土砂降りも楽しんで  
踏み出さうよじ登ろう  
高い山ほど絶景が待ってるから  
遠回りの道をお送ってみよう  
険しい峠には向かがあるよ  
ありえなかったこと思い出があった人  
あぶなっかしい楽しい  
振り返るより振り返りながら振り返るより振り返り出  
過ぎた話はほどほどに今の話をしよう  
恐れず迷わず  
同じ今日という日は二度とないんだから  
明日よりも今日にはじめよう  
知らなかった自分と一緒にしよう  
思い立った日か思いついた日か  
そんがスタートだ  
青いより青い空もそえて  
同じに見えていつも違う  
どんな人だって同じじゃないさ内気なんて読まない  
やってみよう  
正しいより楽しいやってみようが  
倒れるなら前に倒れよう  
やってみようやってみよう  
理由なんていらねえ  
やってみようやってみようやってみようやってみよう  
やってみよう

